

東

# 平成27年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年1月30日

上場取引所

上場会社名 アルメタックス株式会社

コード番号 5928 URL <a href="http://www.almetax.co.jp/">http://www.almetax.co.jp/</a>

(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 代表者

(氏名) 小原肇 問合せ先責任者(役職名)取締役執行役員管理部長 (氏名) 生川聖一 TEL 06-6440-3851

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常利	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,437	△13.7	176	△61.5	250	△50.0	159	△48.6
26年3月期第3四半期	8,617	9.8	459	12.0	499	13.0	309	31.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.44	_
26年3月期第3四半期	30.03	_

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	10,623	8,316	78.3	806.96
26年3月期	10,303	8,137	79.0	789.62

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 8.316百万円 26年3月期 8.137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
26年3月期	<del>-</del>	6.00	<del>-</del>	8.00	14.00	
27年3月期	<del>_</del>	7.00	<del>-</del>			
27年3月期(予想)				7.00	14.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	△10.1	350	△39.4	420	△32.5	260	△31.1	25.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

## (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	11,912,515 株 26年3月期	11,912,515 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,606,706 株 26年3月期	1,606,746 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	10,305,773 株 26年3月期3Q	10,314,341 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する 四半期レビュー手続を実施中です。

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)における当社の経営成績は、第2四半期に 引き続き消費税増税の影響により主力製品である新設戸建住宅用建材及びリフォーム用住宅建材の受注が前年同期に比 べ低調に推移いたしました。

その結果、売上高につきましては、74億3千7百万円(前年同期86億1千7百万円、13.7%減)となりました。

利益面につきましては、営業利益で1億7千6百万円(前年同期4億5千9百万円、61.5%減)、経常利益で2億5千万円(前年同期4億9千9百万円、50.0%減)、四半期純利益は1億5千9百万円(前年同期3億9百万円、48.6%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前事業年度末に比べて3.1%増加し、106億2千3百万円となりました。

これは、主に現金及び預金が3億1千1百万円、当第3四半期末における投資有価証券及び関係会社株式の評価が3億3千3百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金(電子記録債権含む)が3億8千4百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて6.5%増加し、23億6百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1億2千万円、退職給付引当金が3千7百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が9千7百万円それぞれ増加したこと、未払法人税等が1億4千2百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて2.2%増加し、83億1千6百万円となりました。

これは、主に当第3四半期末のその他有価証券評価差額金が2億1千3百万円増加したこと等によるものであります。

引続き、総費用の抑制に努め収益力の強化を図る方針です。

#### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については、平成26年11月6日発表の平成27年3月期第2四半期決算短信に記載した平成27年3月期の業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期累計期間の期首の前払年金費用が23,492千円減少するとともに退職給付引当金が61,600千円増加し、利益剰余金が39,670千円減少しております。なお、当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

# 3. 四半期財務諸表

# (1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 533, 694	1, 845, 629
受取手形及び売掛金	1, 728, 602	1, 740, 952
電子記録債権	1, 570, 599	1, 174, 188
商品及び製品	113, 851	128, 936
仕掛品	17, 234	13, 092
原材料及び貯蔵品	382, 924	446, 842
その他	199, 460	193, 568
貸倒引当金	△2 <b>,</b> 804	$\triangle 2,477$
流動資産合計	5, 543, 563	5, 540, 732
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 199, 404	1, 140, 826
土地	1, 494, 526	1, 494, 526
その他(純額)	577, 595	635, 740
有形固定資産合計	3, 271, 526	3, 271, 093
無形固定資産	21, 215	34, 058
投資その他の資産		
投資有価証券	651, 304	819, 943
関係会社株式	682, 005	847,070
その他	141, 869	118, 563
貸倒引当金	△8, 148	△8, 148
投資その他の資産合計	1, 467, 031	1, 777, 429
固定資産合計	4, 759, 773	5, 082, 581
資産合計	10, 303, 336	10, 623, 314
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 092, 445	1, 213, 165
未払法人税等	162, 552	19, 559
賞与引当金	150, 000	113, 795
その他	325, 654	399, 231
流動負債合計	1, 730, 652	1, 745, 751
固定負債		
退職給付引当金	_	37, 158
その他	435, 025	524, 034
固定負債合計	435, 025	561, 193
負債合計	2, 165, 677	2, 306, 944

(単位:千円)

	(手匹・111)
前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
2, 160, 418	2, 160, 418
2, 584, 559	2, 584, 564
3, 526, 066	3, 490, 968
△398, 894	△398, 884
7, 872, 149	7, 837, 066
367, 229	581, 023
$\triangle$ 101, 719	$\triangle$ 101, 719
265, 509	479, 303
8, 137, 659	8, 316, 369
10, 303, 336	10, 623, 314
	(平成26年3月31日)  2,160,418 2,584,559 3,526,066 △398,894 7,872,149  367,229 △101,719 265,509 8,137,659

# (2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	8, 617, 819	7, 437, 633
売上原価	6, 780, 975	5, 947, 327
売上総利益	1, 836, 844	1, 490, 306
販売費及び一般管理費	1, 377, 632	1, 313, 409
営業利益	459, 211	176, 897
営業外収益		
受取利息	164	162
受取配当金	30, 380	38, 069
受取保険金	_	26, 874
仕入割引	6, 528	5, 315
その他	6, 605	7, 418
営業外収益合計	43, 678	77, 840
営業外費用		
売上割引	3, 211	3, 338
その他	123	1, 375
営業外費用合計	3, 335	4, 713
経常利益	499, 554	250, 024
特別利益		
投資有価証券売却益	34, 019	=
固定資産売却益	57	-
特別利益合計	34, 076	=
特別損失		
固定資産除却損	2, 597	1, 414
投資有価証券評価損	5, 688	-
特別損失合計	8, 286	1, 414
税引前四半期純利益	525, 345	248, 609
法人税、住民税及び事業税	161,800	45, 200
法人税等調整額	53, 809	44, 250
法人税等合計	215, 609	89, 450
四半期純利益	309, 735	159, 159

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(開示の省略)

セグメント情報、その他の注記事項等は、第3四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。